学校番号	１０１５

令和２年度　看護科

教科	看護	科目	生活と看護	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	生活と看護　（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生活と看護では、看護活動に必要な精神保健に関する知識の学習や生活をする際に利用できる社会保障制度、医療に関する法律について学びます。精神保健では、心について学習します。社会保障制度では、日本での制度の内容を学びます。また、医療に関する法律は看護職や医療職に関する法律を学びます。生活と漢語で学んだ制度や法律について作品製作も行います。

２　学習の到達目標

２年次に学習した基礎看護や人体と看護の内容をもとに、看護の実践に必要な精神保健、生活者の健康及び社会保障制度の仕組みを理解することを目標とする。また、健康支援と社会保障制度について、社会の変化に対応した生活の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけることを目標とする。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	看護活動に必要な医学と保健について関心をもち、人間の健康と疾病及びこれらと環境との関係について理解しようと意欲的に取り組むと共に、実践的な態度を身につけている。	人間の健康と社会保障制度について思考を深め、基礎的な知識と技術を活用して医療制度の利用方法を適切に判断する能力を身につけている。	看護を行うために必要な医学と保健に関する基礎的・基本的な知識を基盤として、人間の健康と疾病及びこれらと社会福祉制度について理解を深め、その成果を的確に表現する。	看護を行うために必要な医学と保健に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、人間の健康と社会福祉制度との関係について理解している。
評価方法	小テスト 学習状況の観察等	定期テスト レポート、発表 自己評価 学習状況の観察等	小テスト 定期テスト 学習状況の観察等	作品製作 レポート、発表 自己評価・相互評価等 学習状況の観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	健康の定義・精神保健	○WHO における健康の定義 ○心の働きと発達 ○心の健康 ○ストレスとその対処法	○	○	○	○	a: 健康について理解し、学習に対して意欲的に取り組もうとしている。 b: 精神発達や性の発達の観点から精神保健の意義を理解する。 c:ストレス対処法など、心の健康を保持増進できる力を身につけている。 d:心の健康について理解する。	授業観察 プリント 小テスト
前期期末	生活と健康	○公衆衛生とは ヘルスプロモーション ○生活環境と健康 ○人々の生活と健康 ○公衆衛生に関する法律 ・がん対策基本法 ・感染症法 ・健康増進法 ・予防接種法	○	○		○	a:生活環境や人々の生活について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 個人の生活行動と健康の関係及び発達段階における健康課題について理解し、社会の変化とともにどのような問題点が起こりうるかを考え、表現することができる。 d: ヘルスプロモーションに関する知識を身につけ、よりよい健康づくりの方法を検討できる。	授業観察 プリント 定期考査
後期中間	社会保障制度と福祉	○社会保障と社会福祉 ○保健医療福祉制度 ・保健師助産師看護師法 ・医療法 ・障害者総合支援法 ・母子保健法 ・精神保健福祉法	○	○		○	a:社会保障・社会福祉について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:制度の重要性について考えを深めることができ、自分が学習した内容を適切に表現できる。 d:高齢化に伴う福祉制度と先端医療が社会に与える影響について理解を深める。	授業観察 プリント 小テスト 定期考査
後期期末	社会保障制度と福祉	○医療職で知るべき法規 ・労働基準法 ・男女雇用機会均等法 ・育児・介護休業法 ・労働者災害補償保険法		○	○	○	b: 各種法規と医療職者の関連性について理解を深める。 c: 保健医療に関する基本的な施策や制度を理解し、自らの将来と関連させて考えることができる。 d: 各種法規の目的及び概要を理解している。	授業観察 プリント 作品製作 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価するが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。